

オンライン

南阿蘇村ワクワク子育て支援プロジェクト

子育て講演会

大会議場大スクリーンにてお二人の先生をお招きし
オンライン講演会を開催します

2025 **11**月**22**日 **土**

対象 子育てに関わる全ての村民の皆様

時間 午後**2時30分**～(受付 2時～)

場所 南阿蘇村役場 2階 大会議室

定員 100名まで **会費** 無料



つちはしゆうこ
土橋 優子

- ・保育士/幼稚園教諭
- ・幼児教諭現場経験30年
- ・株式会社スコレ代表取締役

「子どもが輝く未来を育む、
地域で支える教育と子育ての実践」

お申し込みはこちら!



11/15迄

本講演では、乳幼児期から学齢期にかけての子どもの発達を、保育と教育実践の視点からわかりやすく解説します。

また、スマホやYouTubeといったデジタル環境が子どもに及ぼす影響、保育園から小学校へとつなげていくために必要な支援、さらに保護者が忙しい時間の中でも取り組める親子の関わりについて具体的に紹介します。

地域社会全体で子どもを育てる教育力を高め、子どもの小さな“つまづき”を見逃さず、引きこもりなどにつながらないようにするための実践的なヒントをお伝えします。

毎日仕事で忙しくて
まともに子供と向き合えない
どうしよう?



- ・小児科医
- ・日本胎内記憶教育協会認定講師
- ・日本コミュニケーション心理セラピー協会認定心理セラピスト

ねづようこ
根津 櫻子

子供たちとどう向き合うか?
「やり方」の前に
「あり方」の重要性

長年、小児科の診察室で多くの子どもたちと向き合う中で感じてきたのは、子どもたちの心や体の健康は、まわりの大人との関わりに大きく左右されるということです。

「子どもとどう接するのが正解なのか?」その答えは一つではありません。むしろ大切なのは、子どもと向き合う“私自身”がどのように在るか、ということです。

これまで「こうあるべき」と教えられてきたことは、本当に正しいのでしょうか。私たちはなぜ「不安」や「恐れ」に縛られてしまうのでしょうか。

自分自身のあり方を見つめ直すことで、子どもたちとの向き合い方も自然と見えてきます。そのうえで、子育てや教育について、皆さんと一緒に考えていければと思います。

スマホやメディア
との付き合い方
具体的にどうしたら?

うちの子の場合
の正解は何?

地域の大人と
どうやって関わればいいの?

お問い合わせ : 子育て支援課 0967-67-2715 今村 / 教育委員会 0967-67-1602 山村